

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例918

発生場所	エスカレーター	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所（その他）			
関連したもの	エスカレーター	発生内容の分類	
		転倒	A.患者による使い方・置き方のリスク、C.不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク

発生内容	外来エスカレーターでの転倒
概要	当院が新病院に移転した際、外来部門にエレベーター2基とエスカレーターを地下1階～3階まで設置した。移転した2017年から2024年12月までの期間にエスカレーターでの転倒事例は18件で年々増加傾向にある。年齢59歳～85歳（平均74歳）、杖などの補助具の利用者は8名であった。また、スーツケースや複数の荷物を持っていたり、熱い飲み物や食べ物を持っていた事例もあった。
要因	エレベーターを併設しているが、外来のデザインがエスカレーターの吹き抜けを中心としており、足腰の弱った患者であってもエスカレーターに目が行き、利用している。
対策	2023年：エレベーターの存在を強調する案内に変更（壁面表示）した。 2024年：エレベーター周辺に、転倒が発生しているのでエレベーターの使用を促すポスターを掲示。エレベーターの音声案内（手すりをしっかり持つなど）を追加。乗り口に敷いているマットに注意喚起の図柄を採用。
参照	